

豊かな能美暮らしを未来へつなごう！



エス！エス！エスディーゼズ

SDGs

問 / 市長戦略課 SDGs 推進室 (☎ 58-2220 ☎ 58-2291)

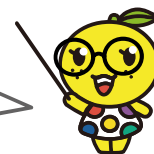
SDGsってなんだろう？

SDGs (Sustainable (サステイナブル) Development (デベロップメント) Goals (ゴールズ))は日本語で持続可能な開発目標と訳され、2030年までに持続可能でより良い社会を目指す国際目標のことです。経済・環境・社会の課題を解決するための17のゴール・169のターゲットから構成され、『誰一人取り残さない』ことを誓っています。



国際目標かぁ。自分には関係ないように思えるのだ。

でも、SDGsは、私たちの身近な生活に深く関係しているのです。その一つをご紹介します。



目標8 働きがいも経済成長も

8 働きがいも
経済成長も



『みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう』

目標8には、12のターゲットがあります。例えば、ターゲット8-4には、『2030年までに、消費と生産において、世界がより効率よく資源を使えるようにしていく。また、先進国が主導しながら、計画に従って、経済成長が、環境を悪化させることにつながらないようにする。』となっています。

できることから
やってみるのだ

2030年の
その先へ
つなごう！



お金を地域で回していこう

欲しいものがすぐに見つかるオンラインショップや、なんでもそろそろ大型ショッピングセンターはとても便利ですね。でも、市外で買い物をする、そのお金のほとんどが地域の外に流れていってしまいます。

地元の人が地元のお店で買い物をすると、お店は売り上げで地元の材料を仕入れ、商品をつくり、また地元の人に売る循環が生まれます。お金が地域で回り、地域経済が豊かになるのです。地元消費が活発になれば、雇用の創出にもつながります。

『のみ商業協同組合』では、組合収入の一部を「のみ地域力強化支援ファンド」に寄附する活動を始めました。加盟するお店を利用することで、助け合い・支え合いの地域活動を資金面で支援することにもつながります。一人ひとりの消費行動が、地域の力になるのです。

次に買い物をするときは、どのお店で買うとその力になるのか、ぜひ考えてみましょう。